

10月試験

令和8年度 入学試験
大学院 教育学研究科 教育実践高度化専攻

小論文

(児童生徒発達支援コース 生徒指導・教育相談系)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙、解答用紙の中を見てはいけません。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。
4. 問題用紙、解答用紙には受験番号を記入する欄がそれぞれ1箇所あります。すべて記入しなさい。
5. 試験終了後、問題用紙、解答用紙はすべて回収します。

問題用紙

受験番号

小論文

令和8年度 大学院教育学研究科 教育実践高度化専攻

入学試験【 9月 ・ 10月 ・ 2月上旬 ・ 2月下旬 】問題

【 児童生徒発達支援 コース】（ 生徒指導・教育相談 系〔教科： _____〕）

（ 1 枚のうち 1 ）

解答はすべて別紙解答用紙に記入せよ。

問題1

授業はすべての児童生徒を対象とした生徒指導の場でもあり、「教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくり」が児童生徒の発達を支えます。こうした授業づくりを実現させるために、『生徒指導提要』（令和4年12月改訂）ではどのような実践上の視点が提起されているでしょうか。概要を説明し、それに対するあなたの考えを述べなさい。ただし、解答欄に収まるように記述すること。

問題2

問題1で解答した「教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくり」として、どのような取り組みを考えることができるでしょうか。学校種を明示し、教科や教育内容を設定するなどして、具体的に述べなさい。ただし、解答欄に収まるように記述すること。

※この問題用紙は、下書き用紙として使用してください。

